

# 墨田区議会だより

第 48 号

発行 昭和61年7月21日  
 発行所 墨田区議会事務局  
 〒130 墨田区横網一の6-1  
 電話 626-3151(大代表)



七月八日の正午近く、曳舟小学校のプールをのぞいて見ました。曇りがちの天気、プールには少し寒い(?)日でしたが、三年生のにぎやかな歓声があがっていました。静まり返った学校の中で、ここだけはまるで「別世界」のよう。「君たち、プール好き?」「もちろん好き!」「だーい好き!」……返ってくる答えはみんな同じでした。

## 議長・副議長を新たに選出

昭和61年

第2回定例会

議長に柴田昌男氏、副議長に青山政雄氏

墨田区議会は、昭和六十一年第二回定例会を六月十二日から三十日までの十九日間にわたって開きました。

本会議初日の十二日は、始めに、三党派から一名ずつの議員が一般質問を行い、それぞれ円高影響下における中小企業対策などを取り上げたほか、営団地下鉄十一号線の実現、総合スポーツセンターの建設促進、昭和六十年年度決算の概要についてなどを質問し、これに対して、区長が答弁を行いました。(二面参照)

一般質問終了後、地方税法の一部改正に伴い、四月一日に区長が専決処分した「区税条例の一部改正条例」を報告と承認し、続いて、七月六日執行の「衆議院・参議院議員選挙」の経費を計上した補正予算一件を原案どおり即決しました。

このほかに区長から提出された「職員給与の一部改正条例」など条例案三件、契約一件の四議案、又、請願一件は、それぞれ所管の常任委員会に審査を付託しました。

### 新たに常任委員会の委員を選任

定例会最終日、三十日の本会議では、始めに、去る四月一日付で教育委員に就任した川本進教育委員があいさつを行った後、所管の常任委員会で審査した議案四件をいずれも原案どおり全会一致で可決し、又、請願二件陳情一件は起立表決の結果、賛

### 就任にあたって

墨田区議会議長 柴田昌男

私は、去る六月三十日の本会議において、区議会議長という要職に就任いたしました。まことに光栄に存じますとともに、その職責の重大さを痛感しているところでございます。さて、昨今の急激な円高不況は、日本経済が今だかつて経験したことのない水準のものであり、当然のことながら、中小企業の多い本区におきましても、少なからずその影響を受け、深刻な事態に直面しております。又、一方では、二十三特別区を真の基礎的自治体とすべく「特別区制度の改革」に向けてさらに積極的な活動が展開されようとしているところでもあります。このような、区の内外をとりまく厳しい状況の中で、区議会といたしましては、二十一世紀をめざした区民生活の向上のため、区民の皆さんの声を区政に反映させるべく鋭意努力を重ねてまいる所存であります。今後とも、区議会に対するご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

成多数で委員会審査報告とあり決定しました。

次に、任期(一年)満了に伴う四つの常任委員会の委員を議長指名と併せて新たに選任し、六つの特別委員会も一部委員の交替を行いました。(三面参照)

そして、各常任委員会、特別委員会を開会し、正副委員長を選出するために、本会議を休憩しました。

再開した本会議では、冒頭で休憩中に開いた常任及び特別委員会において選任した正副委員長氏名が報告された後、議員の

議長・副議長を選出

最後に区長からあいさつがあり、昭和六十一年第二回定例会を閉じました。

### 第2回定例会 会議開会状況

第2回定例会中に開いた会議は次のとおりです。

- 6月
- 12日 議員 委員会 議会開会式
  - 16日 区民衛生委員 委員会
  - 17日 厚生文教委員 委員会
  - 18日 都市開発特別委員 委員会
  - 19日 建設委員 委員会
  - 20日 総務委員 委員会
  - 30日 区議 議員 委員会
- 本総務委員 委員会  
 区民衛生委員 委員会  
 建設委員 委員会  
 厚生文教委員 委員会  
 都市開発特別委員 委員会  
 防犯特別委員 委員会  
 地域環境整備特別委員 委員会  
 庁舎建設特別委員 委員会  
 区財政問題特別委員 委員会

一般質問

円高影響下における中小企業対策に努める

区長答弁

今定例会では、本会議初日の六月十二日に、三会派から各一名の議員が一般質問を行いました。

円高不況に抜本的対策を

自由民主党

問 昨年九月ごろから急速に進出した円高傾向は、本年に入っ...

①区内の事業所が、円高によっ...

②区の高円高対策における融資措...

③円高による抜本策として、公...



住商工が混在するまちなみ

問 本区では、かねてから、南北を貫通する地下鉄の導入が是非とも必要であるといわれてき...

地下鉄十一号線の実現を

また、昨年、区がまとめた「都市総合開発促進計画案」の中...

問 今回の急激な円高は、日本経済全体に大きな衝撃を与え、...

問 本区は「区民健康づくり」の施策推進を図るため、去る五...



中小企業センター技術指導室

中小企業対策を推進せよ

日本共産党

問 異常な円高の影響を受け、区内業者は先行き不安で深刻な...

問 昭和三十九年度決算概要を問う



すみだ産業カレッジ

問 昭和三十九年度決算概要を問う

問 昭和三十九年度決算概要を問う

### ▶ 常任委員会 (6月30日現在)

#### 総務 (10名)

- 佐藤 四郎(自民) ○坂下 修(自)
- 中沢 進(自民) 西恭三郎(共産)
- 中村 光雄(新自・民) 松野 弘子(自)
- 村瀬 政幸(区ク) 柴田 昌男(自)
- 蘭田 隆明(公明) 樋口 丈吉(自民)

#### 建設 (10名)

- 小早川 恵子(自民) ○木内 清(新自・民)
- 阿部 幸男(自) 渡辺 良(共産)
- 原田 裕(新自・民) 槐 勲(公明)
- 矢口 甲子夫(公明) 原 正義(自民)
- 沖山 満(自民) 山崎 政吾(自民)

#### 区民衛生 (10名)

- 加藤 耕造(自民) ○乙津 一行(新自・民)
- 熊谷 利之(自民) 坂岸 榮治(公明)
- 武ノ内啓次郎(共産) 田中 左内(自)
- 瀧澤 良仁(自民) 湯本 令二(自民)
- 青山 政雄(公明) 欠 員

#### 厚生文教 (10名)

- 西原文隆(自民) ○小池 武二(自)
- 堺 美穂子(新自・民) 牛山 れい子(共産)
- 土橋 正造(自) 大和久 常雄(区ク)
- 早川 幸一(自) 柴田 来治(自民)
- 並木 保雄(公明) 甚野 緑(公明)

### ▶ 特別委員会 (6月30日現在)

#### 交通対策 (10名)

- 瀧澤 良仁(自民) ○大和久 常雄(区ク)
- 木内 清(新自・民) 阿部 幸男(自)
- 土橋 正造(自) 加藤 耕造(自民)
- 佐藤 四郎(自民) 武ノ内啓次郎(共産)
- 樋口 丈吉(自民) 並木 保雄(公明)

#### 防災・公害対策 (10名)

- 柴田 来治(自民) ○渡辺 良(共産)
- 小池 武二(自) 中沢 進(自民)
- 乙津 一行(新自・民) 蘭田 隆明(公明)
- 早川 幸一(自) 原 正義(自民)
- 青山 政雄(公明) 欠 員

#### 庁舎建設 (10名)

- 山崎 政吾(自民) ○甚野 緑(公明)
- 西 恭三郎(共産) 中村 光雄(新自・民)
- 村瀬 政幸(区ク) 瀧澤 良仁(自民)
- 柴田 昌男(自) 原 正義(自民)
- 沖山 満(自民) 柴田 来治(自民)

#### 都市開発対策 (10名)

- 柴田 昌男(自) ○槐 勲(公明)
- 坂下 修(自) 西 恭三郎(共産)
- 中村 光雄(新自・民) 坂岸 榮治(公明)
- 村瀬 政幸(区ク) 田中 左内(自)
- 湯本 令二(自民) 山崎 政吾(自民)

#### 地域環境整備対策 (10名)

- 原田 裕(新自・民) ○牛山 れい子(共産)
- 堺 美穂子(新自・民) 熊谷 利之(自民)
- 松野 弘子(自) 西原文隆(自民)
- 小早川 恵子(自民) 矢口 甲子夫(公明)
- 沖山 満(自民) 甚野 緑(公明)

#### 区行財政問題調査 (10名)

- 原 正義(自民) ○蘭田 隆明(公明)
- 西 恭三郎(共産) 中村 光雄(新自・民)
- 加藤 耕造(自民) 大和久 常雄(区ク)
- 瀧澤 良仁(自民) 柴田 昌男(自)
- 矢口 甲子夫(公明) 柴田 来治(自民)

## 新たに常任委員会委員を選任 特別委員会委員も一部交替

区議会は、区政に関する各種案件(議案、請願・陳情等)を本会議で審議しますが、多様化・複雑化する案件を能率的、合理的に審査するため委員会制度を取り入れ、実質的な審査を各委員会に付託して行っています。委員会には、条例により事務部門別に常時設置されている常任委員会と、特定の案件を調査・審査するため、必要に応じ議会の議決により設置される特別委員会があります。

一年間の任期を終えた各常任委員会委員の後任委員を、今定例会最終日、六月三十日に新しく選任しました。又、六つの特別委員会も、委員が一部交替して次のようになりました。

○委員長 ○副委員長

- (一) 内は会派名
- (自民) 墨田区議会自由民主党
  - (自) 墨田区議会自民党
  - (公明) 墨田区議会公明党
  - (新自・民) 墨田区議会新自由・民社クラブ
  - (共産) 日本共産党墨田区議会議員団
  - (区ク) 区民クラブ

## わたしたちの区議会 請願・陳情の受理審査

区議会は、区政についての区民の方々の希望や願いを請願や陳情として受理しています。

国民が、国や都、あるいは市区町村に対して請願をする権利は、憲法第一六条に保障されているもので、この憲法の規定の趣旨に従って、区議会に対する請願の手続きが地方自治法及び区議会会議規則に定められています。

この制度は、国民の意見を政治に反映させようとするものです。区議会が、区民の方々から提出された請願を審議することによって、議会と住民とを直接の関係に置いて、区政に区民の意見を反映させます。これにより区行政の民主的運営及び改善を図ることに、大きな意義があります。

請願はだれでも提出することができますが、文書によることと、議員の紹介が必要です。

請願書は、わかりやすい文章で、請願の趣旨、提出年月日、請願者の住所及び氏名(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)を記載して、印を押すことになっています。

区議会が受理した請願は、議会の本会議で、所管の常任委員会に審査を付託します。

請願を付託された委員会では内容を十分に検討したうえ、採択(とりあげる)、不採択(とらげない)等の結論を出して議長に報告します。

そして、その報告を議会の本会議にかけて、区議会の結論を出します。

さらに、国や都が措置するようなどころについては、請願や陳情をとりあげたことにも

### 請願・陳情書の書式(参考)

(表紙)

.....に関する請願(陳情)

紹介議員 署 名 ④

(本文)

請願(陳情)項目

一、.....

二、.....

請願(陳情)理由

昭和 年 月 日

請願(陳情)者住所 氏 名 ④

ほか.....名

墨田区議会議長 殿

### 請願・陳情の審査結果等

- ◇ 不採択としたもの
    - 老人保健法改悪反対に関する請願
    - 老人保健法の改悪反対等に関する請願
  - ◇ 継続審査としたもの
    - 一 現段階において、意見書を提出する必要性は認め難い。
    - 大型間接税導入反対、大幅減税を求める請願
- (注) 一、請願者が多数のときは、請願代表者を決め、署名簿を添付してください。
- 二、要望の内容が多いときは、個条書きにしてください。
- 三、訂正したところには、訂正印を押してください。

# 常任委員会の動き

## 審査した主な議案等

### 総務

(6月20日)

●審査した議案：2件  
 ●職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
 ●緑小学校改築工事請負契約  
 ●審査した請願：1件  
 ●大型間接税導入反対、大幅減税を求める請願  
 ●理事者からの報告事項：1件  
 ●庁舎レイアウトの変更について

### 区民衛生

(6月16日)

●審査した議案：2件  
 ●墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例  
 ●災害に際し応急措置の業務に従事した者等に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例  
 ●審査した請願・陳情：3件  
 ●老人保健法の改悪反対等に関する請願  
 ●老人保健法改悪反対に関する請願  
 ●老人保健法改定反対の決議に関する陳情  
 ●理事者からの報告事項：13件  
 ●第9回隅田川花火大会について  
 ●両国駅周辺放置自転車対策

### 建設

(6月19日)

●融資制度の利率引下げについて  
 ●小さな博物館開館について  
 ●中小企業円高影響調査について  
 ●商業実態調査の実施について  
 ●両国駅周辺ニューアパレル産業実態調査について  
 ●ほか6件  
 ●六月十六日は、議案二件、請願・陳情三件の審査を行いました。  
 ●「墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例」は、日本に居住する外国人について、国籍にかかわらず国民健康保険を適用させるなど国民健康保険に併用する条例の一部改めたもので、他の条例一件と同じく原案どおり決定することとしました。  
 ●又、今定例会で新たに付託された「老人保健法の改悪反対等に関する請願」については、前定例会から継続審査中の請願一件、陳情一件と相互に関連しているため、三件を一括して審査した結果、賛成多数で、いずれも不採択とすべきものと決定しました。

### 厚生文教

(6月17日)

●理事者からの報告事項：7件  
 ●総合福祉保健センターについて  
 ●小中学生の農山村生活体験事業について  
 ●「ちびっ子すもう」の普及について  
 ●中学生の海外短期留学について  
 ●ほか3件  
 ●今回、厚生文教委員会に付託された議案、請願・陳情はありませんでした。  
 ●理事者からの報告事項の中で「小中学生の農山村生活体験事業」については、区内在住の小中学生が山形県高島町の農家へ宿泊し、自然に親しみ、さまざまな生活・勤労体験を通して農村との交流、友情を深めてもらうものです。

## 区議会各種会議開会状況(61.1~61.6)

会議名	月						合計
	1	2	3	4	5	6	
本会議	定例			5		2	7
	臨時		1				1
計			1	5		2	8
常任委員会	総務			2		2	4
	建設			2		2	4
特別委員会	厚生			1		2	3
	文教			1		2	3
計				6		8	14
特別委員会	対策			1		1	2
	策			1		1	2
特別委員会	対策			1		1	2
	策			1	2	1	5
特別委員会	対策			1		1	2
	策			1		1	2
計				7		7	14
計				9	3	2	8
委員会	委員長	1	2	5		3	11
	副委員長		1			1	2
各派	代表者			1		1	2
	委員	2		1		1	4
各派	代表者			1		1	2
	委員	2		1		1	4
計		5	3	8		6	22
合計		5	4	28	3	2	24

備考 1. 定例会の会期日数は48日間  
 2. 臨時会の会期日数は1日間

## 会派構成・役員が変わりました

区議会の一部の会派構成と役員が変わりました。新しい会派構成、役員は次のとおりです。

## 墨田区を訪れた

今年の四月に、墨田区を視察に訪れた議会が二団体ありました。

## つぎの区議会は九月に開きます

次回の区議会定例会は、九月に開く予定です。

又、今年、都内で初めて実施された「中学生の海外短期留学」については、二年目に当たる今年度には、昨年度実績の二倍の各校二名(男女一名ずつ)、合計二十六名の派遣を予定している旨報告があり、他の報告事項と同様に了承されました。

その議会名と調査項目は次のとおりです。  
 ●四月十五日 台東区議会 (調査項目) 一 すみだ中小企業センターについて  
 ●四月十八日 新潟県燕市議会 (調査項目) 一 公園の整備状況等について ほか一件

大きな世論の中で、国政選挙が終りました。いよいよ本格的な夏の到来です。夏の風物詩といえば、何といっても花火。隅田川花火大会ももうすぐです。区議会では、新たに議長副議長を選出し、各委員会の調査活動なども精力的に行われています。

## 区議会だより

# 隅田川のほとり

(37)

## 四ツ目通り

万治二年(一六五九年)、本所開拓のために、幕府によって掘られた数多くの堀割りの一つに堅川があります。

現在、堅川に架かる区内の橋は十三。このうち、隅田川に最も近い一之橋から五之橋までは本所開拓と共に整備された一ツ目から五ツ目の通りに架けられた橋です。

隅田川から四ツ目の通りだから「四ツ目通り」。並行する三

ツ目通りと共に、今でもそう呼ばれています。

この四ツ目通りは、正式には都道放射三十二号線。江東区東陽三丁目を起点として京島一丁目まで、総延長は約二・九キロ。四ツ目通りの中心となっているのが「錦糸町」です。

明治二十七年、総武鉄道会社による鉄道敷設が錦糸町発展の礎となりましたが、それ以前に牧場を営んで住み、文学活動を

続けていたのが、「野菊の墓」で知られるアララギ派の歌人・伊藤左千夫です。

左千夫は明治二十二年、二十五歳のとき、本所区茅場町(現在の駅前バスターミナル付近)に約千六百五十平方メートルの牧場を開き、最盛期には二十頭近くの乳牛を飼いながら創作活動を行っていました。左千夫はこの時に正岡子規や斎藤茂吉らと知り合いアララギ派を結成し土屋文明ら多くの門下生を育てました。明治四十三年の大水害で被害を受け、現在の江東区大島に牧場を移し、大正二年に五十歳で他界するまでの二十四年

間を錦糸町ですごした訳です。そんなゆかりの深い錦糸町駅前には昭和五十八年十月のこと。駅正面に向かって右寄りのツツジやサンゴジュに囲まれた芝生の上に建てられた「おむすび型」の記念碑には、土屋文明が選んだ「よき日には庭にゆさぶる雨の日は家とよもして児等が遊ぶも」の歌が同氏筆で刻み込まれています。



伊藤左千夫記念碑

として都市交通機能の整備をはじめ広域商業核の形成、文化機能の整備など、新しい時代に対応する様々な都市機能の導入が図られていきます。

区民クラブ (二名)  
 幹事長 村瀬 政幸

墨田区議会自由民主党 (十三名)  
 幹事長 加藤 耕造

墨田区議会自民党 (八名)  
 幹事長 松野 弘子

墨田区議会公明党 (七名)  
 幹事長 矢口甲子夫

墨田区議会新自由・民社クラブ (五名)  
 幹事長 中村 光雄

日本共産党墨田区議会議員 (四名)  
 幹事長 西 恭三郎

区民クラブ (二名)  
 幹事長 村瀬 政幸

区議会事務局 調査係  
 ☎ 626-1315 一内線247